

荒子学区自主防災訓練



【荒子学区】

■世帯数：9,158 世帯

■人 口：21,706 人

■面 積：2.678k㎡

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 子どもを対象とした炊き出し訓練を実施。鍋、くど、薪を用いてご飯の炊き方とおにぎりの作り方を教えた。
- ・ 災害対策名簿の作成と見直しを実施。
- ・ 高齢者等を対象とした防災についての説明会を開催。

【住民への PR 方法】

チラシの各戸配布、回覧。

2 きっかけ、背景

高齢化が進み、災害時に自力での避難が難しい世帯が増えてきたほか、東海地震への防災対策に学区連絡協議会が積極的に取り組んでいくことへの気運が高まり、住民と防災についての情報を共有すること、住民の防災意識を啓発するために自主防災訓練を行っている。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、子ども会、災害ボランティア 計約 23 人

(2) 他団体との協力

名古屋なかがわ災害ボランティアネットワーク

(3) 運営協力

町内会ごとに、子どもと親の参加を得ている。

4 成果と課題

(1) 成果・効果

住民の防災に対する意識が高まった。電気・ガス以外でのご飯の炊き方を知った子ども達の感激が良かった。

(2) 苦労した点

保護者（子どもの親）の参加が少なく、参加者の確保に苦労した。

(3) 今後の課題・展望

活動の継続には、保護者（子どもの親）の協力が必要である。

